

三年以上 百五十月

三年未滿 百 月

ヲ各人ニ支給スル事トナリタリト述ヘ此ノ回答ハ本筆議  
ヲ平穩且急速ニ解決スル事ヲ前提トナスモノニシテ而カ  
ニ最終的解答ナリト附言セリ

之ニ対シ吉川 前田 土田 今川等交渉委員ハ會社ノ回答  
ハ昭和五年筆議ノ前例(同情金ヲ解雇者ニ五百円宛支給ス  
ヲ無視シ且今回ノ解雇カ會社ノ業務変更ニ基テ會社ノ一方  
的理由ニ基テ事ヲ何等考慮セザル事ハ不誠意ニ甚ク數總對  
不承認ナリト社長ニ反省ヲ求メタルニ會社ハ前記回答ヲ固  
持シ交渉決裂セリ

#### 四 解決状況

以上ノ通り交渉決裂ニ至リタルニ猶勞資双方共妥協解決ノ  
期待ヲ有シ居ルモノ始テ看取セラレタルヲ以テ調停、勞働

兩課負協力ノ上両者ノ間ヲ斡旋解決ニ努ムル事トナリ種々  
折衝ノ結果午後九時四十分ニ至リ別記覚書ノ通り妥協成立  
シ茲ニ本筆議ハ円滿解決ヲ告ケタリ

尚右覚書解決條項第一項中「他ノニ名ハ別府社長ニ於テ詮  
斷、上決定通告ス」ニ名ハ小田島三郎、関計次郎、兩名  
ナリト別府社長ヨリ解決ノ挨拶ノ際附言シ従業員代表亦  
之ヲ承認セリ

右及申(通)報候也